

岐阜大学医学部附属病院広報誌

うぶね

うぶね[鵜舟] 2016年8月発行

Vol.29

Gifu University Hospital

特集

歯科口腔外科 柴田 敏之

クローズアップスタッフ

遺伝カウンセラー 仲間 美奈

トピックス

ナース・オブ・ザ・イヤー授賞式

栄養管理室から

食べる楽しみ 第2回

NEWS

患者満足度調査など



口の中の炎症？ それとも口腔がん??

柴田 敏之

TOSHIYUKI SHIBATA

PROFILE

専門 / 歯科口腔外科、口腔がん

- 1983年 / 北海道大学歯学部歯学科卒業
- 1983年 / 北海道大学歯学部附属病院医員(口腔外科学第一講座)
- 1990年 / 北海道医療大学歯学部助手(口腔外科学第二講座)
- 1990年 / 北海道医療大学歯学部講師
- 1997年 / 北海道医療大学歯学部助教授
- 2001年 / 岐阜大学医学部教授(口腔外科学講座)
- 2004年 / 岐阜大学大学院医学系研究科教授(口腔病態学分野)

資格 / 日本口腔外科学会専門医・指導医

- 役職等 / 日本口腔外科学会:理事
- 日本口腔顎顔面外傷学会:理事
- 日本口腔科学会:評議員
- 日本口腔腫瘍学会:評議員
- 第60回日本口腔外科学会学術大会 大会長 (2015年 名古屋国際会議場)

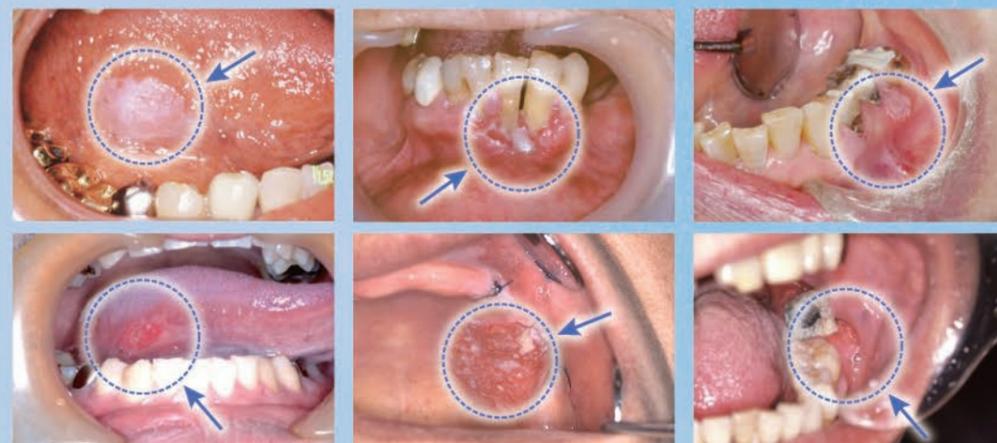


当科は、岐阜市・岐阜県における口腔疾患の二次、三次医療機関として、歯・あご・口の中に生じる様々な疾患を対象とした治療を展開しています。主なものとして・・・悪性腫瘍(舌がん・歯肉がんなど)の治療、咬み合せ(受け口など)の外科的治療、人工インプラント(歯根)による咬み合わせの回復などを行っています。また、将来展望として、CPC(細胞治療施設)を活用した再生医療を構築中です(現在は、抜去歯からiPS細胞用の歯髄幹細胞採取・樹立に活用しています)。

なかなか治らない口内炎・・・口腔がん?

口の中の病変は、自分で容易に見て触れることが出来るため、本来は気のつき易いものですが、実際には放置してしまい進行させている場合も多く見受けられます。口腔がんは、白斑、びらん、潰瘍、いぼなどの姿で現れ、硬結を触れる様になって来ます。一見すると、単なる口内炎、歯周炎、ムシ歯や入れ歯で出来た傷の様にも見えますが、2~3週間程度経過しても治癒が得られない場合には要注意です。

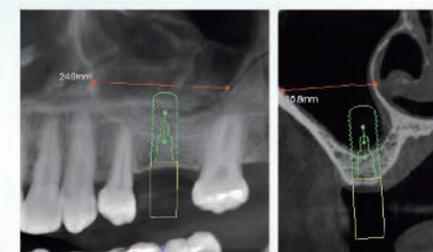
様々なタイプの初期の口腔がん (白斑・ピラン・潰瘍を呈し口内炎・歯周病・義歯による傷の様にも見えます。)



インプラント(人工歯根)治療で大事なことは?



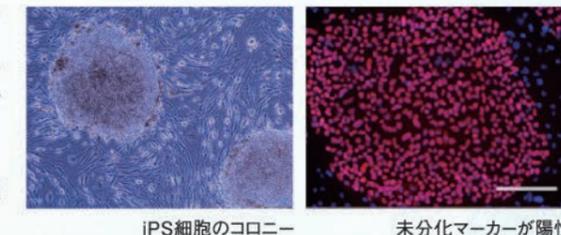
この治療は、歯の抜けたところにインプラント(人工歯根)を埋め込み、それを土台に人工の歯をとりつけるものです。埋め込まれた人工歯根は、骨と強固に結合するため、咬む力や外観も天然の歯とほとんど変わりません。近年、材質の向上等によって信頼性の高い治療となって来ていますが、図の様な画像を駆使した精密な診断が予知性の向上に重要です。



当科では2012年4月から
こうはんいがつつしじがたほてつそうちがつつ
「**広範囲顎骨支持型補綴装置**」として顎骨の欠損が大きい場合(外傷・腫瘍切除後等で咬み合せ回復の困難な例)に保険診療で行うことも可能になっています。

埋伏智歯(親知らず)は抜く必要がありますか?

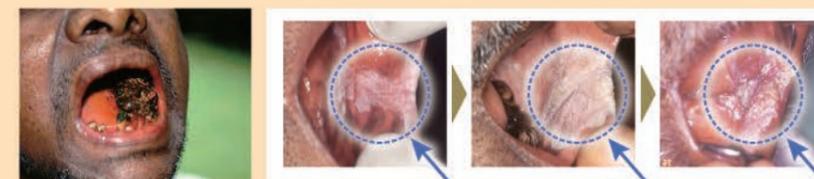
親知らず・智歯(第三大臼歯)は、最も遅く萌出して来るため、萌出する場所が無く正常に生えず感染巣を形成し痛みや腫れ口臭の原因になります。現代人はあごが小さくなってきているため、いつかはほぼ全員の人が親知らずを抜くことになります。当科では、抜去後の歯から歯髄幹細胞を樹立し図の様なiPS細胞の誘導やリソースバンクを構築中です(様々な疾病を持つ方から疾病モデルのためのバンク化も行っています)。



iPS細胞のコロニー 未分化マーカーが陽性

噛みタバコ (Betel Chewing)

東南アジア・インド等の国々ではヤシの実をガムの様に噛む習慣があり、これに起因して白板症~口腔がんが多発しています。私は、20年程前からスリランカに Outreach、この調査をしてきました。毎日の食事は、カレーをひたすら食べていました。



クローズアップスタッフ vol.6

遺伝カウンセラー 仲間 美奈 (遺伝子診療部)

遺伝子が病気の発症に関わっていることをご存知ですか?



遺伝子を調べることで病気の診断に重要な意味を持つようになってきました。遺伝子は私たちが生きていくための生命情報ですが、その情報に変化が加われば病気を発症させることにもつながります。ある病気の原因遺伝子において、同じ遺伝子変化を持つ人の間で病気の経過が似ているために、遺伝子診断によって病気の見通しが立つだけでなく治療法選択や人生設計に役立たせることができます。しかし、原因遺伝子が解明されているのは一部の病気です。また、病気によっては原因遺伝子に変化があっても必ずしも発症するわけではないこともあります。そして、遺伝子は血縁者の間で一部共有しているため身内が発症した病気の原因遺伝子を持っていれば自分も将来発症するかもしれませんし、自分の子どもに受け継いでいるかもしれません。

「自分の病気は遺伝子検査で調べられる病気なのか」「遺伝子変化が見つかったらどんな対応法があるのか」「この病気は子どもに遺伝するのか」「遺伝子検査の結果を家族にどんな風に話したらよいのか」…このような患者や家族の相談に対して遺伝カウンセラーが対応しています。遺伝カウンセラーは患者や家族から「話ができてよかった」と言ってもらえるやりがいのある専門職です。



部長 / 深尾 敏幸 (遺伝子診療部)

遺伝カウンセラー / 仲間 美奈 (遺伝子診療部)

遺伝カウンセラーの1日

AM

カルテチェック
8:30
朝のスタートは、カルテチェックから。一日の計画を立てます。

PM

遺伝カウンセリング準備中
13:00
最新の臨床遺伝情報を確認し、患者さん個人ごとに合わせた内容の説明資料を準備しています。

ミーティング①
9:00
産婦人科の医師と、胎児染色体検査の打ち合わせ。

遺伝カウンセリング本番
14:00
医師と共に患者さんと対話しています。

ミーティング②
11:00
DNA配列を読み取る機械の前で、医師らと打ち合わせ。

部員会議
16:30
遺伝子診療部の皆さん。症例検討を行っています。

遺伝カウンセラーになったきっかけ

私は高校生の時に遺伝子組換えに興味を持ち、分子生物学の研究者を目指していましたが、人と接する仕事を希望して遺伝カウンセラーになりました。認定遺伝カウンセラーは国内に200人弱しかない新しい職種です。遺伝カウンセラーを目指す人は看護師や臨床検査技師だけでなく、心理学や生命科学など様々なバックグラウンドを持つ人がいて、全国の大きな医療機関や産科クリニック等に勤務しています。



遺伝カウンセリングのしおり

遺伝子診療部では遺伝に関わる相談はもちろんのこと、必要に応じて遺伝学的検査(染色体検査や遺伝子検査等)を実施しています。妊娠中の胎児の染色体を調べる検査から遺伝性腫瘍の遺伝子検査まで幅広い年齢層と診療領域を対象にしています。

メンバーは医師・看護師・薬剤師・臨床検査技師・遺伝カウンセラーで、医療連携センターや受付係など様々なスタッフに支えられて診療を実施してきました。

private time

カフェ巡り
スコーンやハード系のパンが大好き。カフェを探ることが楽しみです。

ピアノ
ピアノは大事な趣味で、音楽好きな友人と連弾や二台のピアノ演奏などもしてきました。

ナース・オブ・ザ・イヤー授賞式

Nurse of the Year 2016



岐阜大学医学部附属病院は、5月9日～5月13日の看護週間のイベントの一環として、10日、「ナース・オブ・ザ・イヤー：最も輝いた看護職員」の授賞式を行いました。この行事は、前年度の看護活動において卓越した看護実践力を発揮し、行動力や思いやりのある看護の実践に大きく貢献した職員を称えるために毎年行っています。本年度は中堅クラスの看護師5名が選考され、廣瀬副院長(看護部長)ほか看護部長らが見守る中、小倉真治病院長から表彰状と副賞が授与されました。

授賞者に対して、小倉真治病院長から祝辞と共に、今後も後輩をまとめ一層の活躍を期待する旨の言葉が贈られました。この他、看護部では看護週間の期間中、病棟紹介コーナーなどを設け、看護部の活動を知ってもらう取り組みを行っています。



新生児集中治療部 看護師 幸長 倫子

ナースオブザイヤー賞を頂きありがとうございます。今回推薦して頂いた理由は、新生児集中治療部(NICU)における退院支援リスクスクリーニング票や、退院支援フロー図の作成などの活動を評価して頂いたことです。新生児集中治療部へ異動して2年の経験では知識も経験も浅く、新生児やそのご家族を対象とした退院に向けてのご支援は、その特殊性もあり難しいことが多いと感じました。そのため、研修や資料を参考に学びを深めました。その結果、退院支援係のメンバーや看護部長の指導・支援を受け完成させることができました。協力してくれた退院支援係のメンバーや同僚看護師、上司等の指導・支援があって今回の賞を受賞できたことに感謝しています。今後も退院に向けた支援だけでなく、ご家族に喜んでいただけるよう新生児集中治療部の看護の質向上に向けて、スタッフ一丸となって取り組んでいきたいと思ひます。

東6階 看護師 山田 梢

この度はナースオブザイヤー賞に選出していただき、日ごろから支えてくれる患者さん、部署の皆さんには本当に感謝しています。私にとってナースオブザイヤー賞は、先輩看護師たちが受賞する憧れの賞でした。そのような賞を自分が受賞することになり、嬉しい反面、とても身が引き締まる思ひです。昨年は「岐阜県保健師助産師看護師実習指導者講習会」に参加し、2ヶ月間学生指導について学び、実習指導計画の見直しや新規立案に取り組みました。また、実際に実地指導者の同僚・後輩の指導に努めました。

病棟目標のリーダーや看護部委員会の委員としての活動も行い、就職後、最も多くの役割を与えられて取り組んだ一年だったと思ひます。今年度からはリーダーとして部署の管理・運営の話し合いに参加することになり、求められる役割の大きさに力不足を痛感しています。これからは管理者の役割も学びながらワーク・ライフ・バランスを保ち、看護師の仕事が続けていきたいと思ひます。



～栄養管理室から～ 食べる楽しみ



第2回 安心のひみつ



患者さんによっては、食事に含まれる塩分量を少なくしなければならなかったり、アレルギーを持っていて食べられない食材があったりします。そこで、患者さんに合わせて提供する食事は240種類にも分かれています。さらに、およそ半数の食事に、食材の刻み方などの個別対応をしています。



多くの食種や個別オーダーがあっても間違いのない食事提供を可能にする安心のひみつをご紹介します!

ひみつ① IT厨房

献立置換システム

カルテに記載されたアレルギーの情報と、部門システムの食品を連動させ、献立を置換します。



食べてはいけない食材が使われていないかチェックしているんだね



ベルトコンベアシステム



タブレットに一人ずつの献立が大きく表示され、それを見て一皿ずつお盆に載せていきます。

個別対応の献立がひとめでわかる!



私は主菜担当です!

私はおかゆ担当です!



当院は重症度の高い患者さんが多いので、安全性を確保しつつ、栄養面たっぷりおいしい食事を提供し、少しでも患者さんの入院生活の支えになれるよう努力しています。食事の時間は、憩いの時間でもあります。私たちが目指す安全でおいしい食事を、楽しくお召上がりください。

栄養管理室長 田村 孝志



ひみつ② IT食堂

食事提供サービスシステム

一部の献立を選んだり、食べる場所を選択することができます。



朝はパンが食べたいな～



食事提供患者認証システム

患者さんが腕に巻いているバーコードを読み取り、トレイにおいてあるバーコードと一致したら食事をお渡しします。



違う人の分を受け取ってしまうことが防げるね!



このように人的なミスの発生を防ぐことで、たくさんの種類がある食事が間違いなく患者さんのところに届けられます。

安心のひみつはITだったんだ!



第6回 ぎふ清流ハーフマラソンへの協力報告

当院は5月15日に開催された「第6回ぎふ清流ハーフマラソン」の救護体制に協力しました。救護本部にメディカルディレクターとして救急医が入り、フライトドクター&ナースもドクターカー派遣され、多数傷病者や重症傷病者が発生しても対応できる体制を作りました。

大会当日、競技場内で1人のランナーが心停止となりましたが、救護ボランティアによる迅速な心肺蘇生とAEDの使用によって心拍再開。当院に救急搬送され入院加療となりましたが、見事社会復帰しています。

突然の心停止を救命するためには、その場に居合わせた人が迅速に心肺蘇生・AEDを行うことが大切です。当院は今後も一人でも多くの方が助かる地域になるよう、マラソンサポートだけでなく、心肺蘇生教育などの活動を行って行きます。

高次救命治療センター 名知 祥



第2回 岐阜大学医学部附属病院「院長杯」

病院レクリエーションの一環として、平成28年5月14日(土)にTOSHINさくらHills Golf Clubにおいて院長杯が開催されました。18名が参加し、晴天のもと楽しくプレーしました。今回の優勝者は放射線科の五島先生でした。おめでとうございます！

幹事 放射線科 五島 聡



平成28年6月1日 病院職員のための保育所「なかよし」開所

病院の健全な運営、医療の質の維持・向上には、職員数の確保と質の向上が重要となります。

このたび、職員が安心して働き続けることができ、専門職としてキャリアアップが図れるよう、仕事と育児の両立支援を推進するために、夜間保育・休日保育・病児・病後児保育所を新たに設置しました。

今後、病院職員が、保育所を活用して、一層患者サービスと医療の向上が図れるよう頑張っていきます。



職員の資質向上に取り組んでいます。

当院では平成27年6月より全6回シリーズ(36時間)のコーチング研修を実施しました。

コーチングとは「相手を育て、目標達成に導くための質問型コミュニケーションスキル」のことで、現在は広く、スポーツ、教育、ビジネスの場で活用されるようになってきました。私たちは、患者さんに寄り添った対話のできる医療人育成のため、コーチングスキルを学び活用できる職員を増やしていきたいと考えています。今後も継続しますので、その成果にどうぞご期待ください！

病院長 小倉 真治





イリュージョンショーを開催しました。

患者サービスのため、イリュージョニスト「DAIKI」によるイリュージョンショーを開催しました。

イリュージョンショーの開催は当院で初めての試みでしたが、子どもだけでなく大人の方も声を上げて喜んでいただくことができました。

参加した子どもたちは、まるで異次元の世界へ引き込まれているかのような好奇心に満ちた目をし、「すごびっくりした、楽しかった。」と話してくれました。



患者さんが参加できるイリュージョンがたくさんあり、会場が一体となって盛り上がり、感動的な時間を過ごすことができました。



第1回「話す会」を開催しました。



患者さんからの質問に当院医師が直接お答えする新企画となります。インターネットやテレビなどで情報が溢れる時代ですが、当院では患者サービスの一環として専門医師と気軽にお話しただけの機会を作りました。

第1回は小倉病院長が「最後の砦としての大学病院」をテーマに、災害派遣医療や救急救命について分かりやすく話し、質疑応答では患者さんとの距離を縮めることができました。



今回は8月頃を予定しており、副病院長らが語ります。お楽しみに♪

※日程は、病院のホームページ・院内ポスター掲示にてお知らせします。

平成27年度 患者満足度調査の公表について

当院は「あなたとの対話が創る信頼と安心の病院」の理念のもと、質の高い医療を提供できるよう職員一同努力しております。今後の医療サービス向上のため毎年患者満足度調査を行っており、平成28年2月1日～5日までの5日間アンケート調査を実施しました。ご協力をいただいた皆様及びご家族の皆様にお礼を申し上げますとともに、調査結果の一部を公表いたします。

岐阜大学医学部附属病院 さわやかサービス委員会

外来患者アンケート

回答者数 397名



入院患者アンケート

回答者数 230名



割合(%)	人数	当院を受診されたきっかけについて(複数選択可)	人数	割合(%)
27.8	228	他の病院・医院・診療所又はかかりつけ医師などからの紹介	171	31.2
6.6	54	医療水準が高い	31	5.6
9.8	80	医療機器等の設備が整備されている	57	10.4
16.1	132	良い医師がいる	82	14.9
9.8	80	以前受診したことがある	77	14.0
2.1	17	通いやすい	6	1.1
12.5	102	対応が良い	63	11.5
3.9	32	家族や知人のすすめ	27	4.9
2.2	18	評判が良い	16	2.9
2.0	16	その他	13	2.4
7.2	59	未記入	6	1.1

平均値	医師についての質問(5段階評価)					平均値
	5	4	3	2	1	
	とても良い	やや良い	どちらでもない	やや悪い	とても悪い	
	たいへん満足	やや満足		やや不満	たいへん不満	
4.31	病気の状態やその治療方法についての説明はわかりましたか					4.61
—	治療経過や手術内容などの説明は納得できるものでしたか					4.56
4.30	あなたの症状に関する訴えや話を聞いてくれましたか					4.57
4.31	医師の対応(言葉づかい・態度)はいかがでしたか					4.66
—	医師の回診時間(回診時刻、診察時間)はいかがでしたか					4.23
4.21	薬の飲み方や注意事項に関する説明はいかがでしたか		診療行為、診療に対する姿勢について満足しましたか			4.55
4.33	医師に対する信頼感を感じますか			退院後に関する説明に満足されましたか		4.26
4.11	医師の診察時間はいかがでしたか			主治医に信頼感を感じますか		4.66

平均値	看護師についての質問(5段階評価)					平均値
4.19	話しやすい雰囲気をもっていましたか					4.62
4.16	看護師の説明に納得できましたか					4.53
4.05	あなたの質問や疑問点を聞いてくれましたか					4.53
4.00	看護師の対応(言葉づかい・態度)はいかがでしたか					4.54
17.00	採血・注射・処置等の対応はどうですか					4.40
4.18	看護師に対する信頼感を感じますか					4.50

平均値	その他の職員についての質問(5段階評価)					平均値
4.32	案内・説明はよくわかりましたか					4.57
4.31	言葉づかい・態度はいかがでしたか					4.59
4.28	医療技術はいかがでしたか					4.58

平均値	総合的評価についての質問(5段階評価)					平均値
4.26	当院を受診又は入院して総合的に評価するとどれにあてはまりますか					4.50

※他の結果は病院HPに掲載します。

外来診療において、より改善が必要であることが分かりました。患者さんのご意見をもとに向上に向けて取り組んでいきます。

岐阜大学医学部附属病院

看護師・助産師募集!

楽しく、ゆとりを持って働けるよう、柔軟な勤務体制や他職種との協働など就労環境の整備に取り組んでいます。

勤務体制 変則2交代制(16時間夜勤)、3交代制、2交代制

- 応募書類**
- 成績証明書(新卒者のみ)
 - 履歴書(自筆で記入、写真添付)
 - 看護師または助産師の免許証コピー

選考方法 書類審査、個人面接

詳細・お問い合わせ

看護部ホームページ <https://hosp.gifu-u.ac.jp/nurse/bosyu/index.html>

看護部事務室 TEL:058-230-7287



看護補助者募集!

業務内容 ①患者のシーツ交換 ②食事介助・清拭・足浴
③ストレッチャーによる搬送 他

給与 時給970円

勤務時間 週30時間勤務(1日6時間、週5日勤務)

詳細・お問い合わせ

ホームページ https://hosp.gifu-u.ac.jp/recruit/nr_aid.html

人事労務係 TEL:058-230-6055

岐阜大学医学部附属病院

ボランティア募集!



あなたも参加してみませんか?

当院で活躍するボランティアさんは総勢32名!

興味のある方は、本件担当までお気軽にお声かけ下さい。

- 内容**
- 受付、受診科等への案内及び誘導
 - 患者搬送の介助
 - 車椅子、歩行器等の清掃及び点検

時間 平日8:30~17:00までの内、約3時間程度(時間応談)

場所 病院玄関、外来フロア関係

本件担当・問い合わせ

岐阜大学医学部附属病院 医療支援課

診療サービス係 TEL:058-230-6106

ホームページ <http://hosp.gifu-u.ac.jp/volunteer/index.html>



アクセスマップ

岐阜大学

- 医学部附属病院
- 大学院医学系研究科
- 医学部医学科
- 医学部看護学科



自家用車でお越しの方は、外来患者駐車場が約600台ありますのでご利用下さい。(24時間利用可)



【駐車整理料金】平成28年7月1日から駐車整理料を改正しました。

区分	駐車時間(入庫時間)による料金				備考
	30分まで	60分まで	60分~90分	90分~24時間	
外来患者	無料		100円		加算金額 500円/24時間
・入院当日の患者及びその付添者 ・退院当日に来院したその付添者 ※入院期間中継続駐車している場合の退院日は含まない。	無料		100円		※入院期間中の駐車は料金が発生しますので遠慮ください。
一般外来者 ※面会・お見舞い 他	無料	200円	加算金額 100円/1時間 (上限500円/日)	加算金額 500円/24時間	

- 認証機設置場所 / 平日(8:30~17:00)1階会計窓口 入退院受付 ・その他の時間1階夜間受付
- 事前精算機設置場所 / 1階エントランスホール ・1階時間外出入口

【病院へのアクセス】

鉄道	JR	東海道本線 「岐阜駅」で下車	
	名古屋鉄道	名鉄本線 「名鉄岐阜駅」で下車	
バス	岐阜大学・病院線	約30分	320円
	直行便清流ライナー	約25分	
	岐南町線	約40分	
タクシー	JR岐阜駅 名鉄岐阜駅	約20分	約3,000円